

子育て Q&A No.2 ～ネット編②～

乳幼児にスマホを見せてはいけないのですか



乳幼児期からコントロールが大切

小児科のお医者様は、乳幼児期からのコントロールがとても大切だと言われます。

- ・テレビを消して家族で楽しむ時間をつくる
- ・スマホ、タブレットは子どもの遊び道具にしない
- ・電子ゲームを買い与えない、させない
- ・食事中や授乳中はテレビを消す
- ・親も子どもの前でできるだけ使わない
- ・毎日外遊び(体を使う)の時間をつくる



スマホの力を借りなければならないときには、スマホに任せっきりにせず、感想を言い合うなどの会話をしながら一緒に関わりましょう。

デジタルシチズンシップ教育って何ですか



自分で考えて身を守る力を養っていくことが目的です



インターネットやスマホの使いすぎに悩む家庭は多いようです。便利な反面、危険性もあるからです。これまでは、危険な面をふまえて禁止したりルールをつくったりして注意を喚起するモラル教育が主流でした。しかし、これだけでは、カバーしきれないことも事実でした。決めたルールを破ってしまえば効果はゼロになってしまいます。デジタルシチズンシップ教育は、危険性を伝えるだけではなく、自分で考えて身を守る力を養っていこうとするものです。このスキルは、幼保小中高と系統的に学び、生涯にわたって効果が期待できるのです。今、デジタルシチズンシップ教育の導入が期待されています。

インターネットと上手に付き合うにはどうしたらよいのでしょうか



参考になるサイトを紹介します

- (1) “違法・有害情報フィルタリングについて”（経済産業省）
「保護者・青少年の皆様へ」
- (2) “子どもとスマホ・メディア”（日本小児科医会）
「子どもとメディア問題に関する啓発資料」
- (3) “子ども家庭丁ウェブサイト”（家庭庁）
「普及啓発リーフレット集」

